

渡良瀬川のポテンシャル～新たな賑わいと価値を生み出す～

✓ もったいない渡良瀬川

足利市の中央を流れる渡良瀬川は、江戸時代から舟運による運送業、織物産業、漁業などで、多くの恵みをもたらしてきました。現在、河川敷には野球場やサッカー場などが整備され、市民の憩いの場となっています。しかし、整備された公園（表記は緑地）等の利用頻度が低かったり、可能性を秘めた空間が放置されたりしています。特に中橋緑地はJR足利駅と東武足利市駅の間、南北の中心市街地の間に挟まれ、素晴らしい立地にあります。しかし、設備の老朽化や植栽の劣化、公園なのに駐車場料金がかかる等、様々な理由から利用者が非常に少ない状況にあります。これらを維持していくのもお金が必要になります。急激な少子高齢化の時代に経費をいかに抑えるか、収入を増やすかを考えることが重要になっています。

✓ 動き出した足利の水辺空間

私が注目している水辺空間の利活用に新潟市の「ミズベリング信濃川やすらぎ堤」があります。信濃川の堤防に期間限定で飲食店を誘致し、河川敷に設置された飲食スペースで自由にお酒やディナーを楽しめる事業です。屋外の水辺空間で飲むビールは格別で、夏場には多くの利用者で賑わいます。利用者、通行者の増加による賑わい創出、店舗の売上確保など様々な効果をあげて



通常はできないキャンプやBBQを実施

出張!市政報告会・意見交換会

末吉利啓が皆様の地元や会社などにお邪魔して、市政報告をいたします。お気軽にお問い合わせください。

■末吉利啓プロフィール■

昭和56年生まれ足利出身のプロレスラー。足利市朝倉町に生まれ福富町で育つ。足利を元気にするために観光や歴史を切り口に地域イベント・プロレス大会の開催、イベントの司会、コラム執筆、講演など様々な活動を続ける。平成27年足利市議会議員選挙に出馬し初当選(現在2期目)。市議会議員プロレスラーとして活動中。

■末吉としひろ後援会■

〒326-0331
栃木県足利市福富町2019-2
☎ 0284-22-3958
✉ info@sueyoshi-toshihiro.com

います。2018年、足利市の社会実験として、わたらせ川利活用研究会により「わたらせ川で過ごす大人の休日事業」が実施されました。中橋緑地で、通常はできないキャンプ、焚火、BBQが特別に許可され、ジャズライブも行われました。多くの来場者に魅力的な非日常を提供し、水辺空間の新たな可能性を共有することができました。

✓ 中橋と本町緑地から生まれ変わる

そして2021年「本町緑地のオープン化」が始まりました。渡良瀬橋西側にある本町緑地に、通常設置できない飲食店等を誘致します。



それにより水辺空間を利用した新たな賑わいを創出し、魅力ある街づくりに寄与することを目的としています。更に事業者から使用料をいただき財源も確保できます。もうひとつの大きな動きは「中橋の架け替え」です。重要な防災対策ですが、単なるインフラ工事ではなく、まちづくりの核となる事業だと考えます。歩道・自転車道として残す現中橋の余剰スペース、高架下スペースが生まれ、新たな利活用の可能性が出てきます。「公民連携」の体制を強化し、そこにしかない、そこに行きたくなると思わせる水辺の魅力的なコンテンツを生み出せる様な提言を続けていきます。

QRコード
▲詳細

スエヨシ/レポート

足利市議会議員 プロレスラー [末吉としひろ市政レポート]

vol.11
2022年4月発行

特集 「渡良瀬川のポテンシャル」



未利用公共施設の利用者募集
梁田樋管に赤色灯設置
栃木県の自動運転実証実験誘致

令和3年3月議会一般質問

- 市長の政治姿勢について
～ウイズコロナ・ポストコロナの観光～
- 公共施設・公共空間の利活用
～遊休資産の利活用～

令和3年9月議会一般質問

- 市長の政治姿勢について
～歴史都市の具現化、技術革新によるまちづくり～

討議資料

[写真]中橋緑地